

多摩・武蔵野・江東・

ラグビースクールちびっ子選手も集結

「マコちゃんズ」ニュース



創部
2009年5月

監督
中村 誠

部員数 49名

rsh 25919 @
nifty.com

フェスティバル5度目の参加

「マコちゃんズ」多摩ラグビースクールと熱戦を展開

久我山ラグビーフェスティバルが七月二十一日横河電気三鷹グラウンドに於いて開催された。今年度進行係、四十期浦松氏の所属する、多摩ラグビースクールの呼び掛けで（同スクールには、多摩ラグビー協会会長、十三期寺沢久氏

コーチとして三十三期、白幡氏が在籍）多摩・武蔵野・江東三地区のちびっ子ラガー、ラガールが参加。幼稚園児を先頭に果敢なプレーを披露、大勢の観衆に大きな喝采を受け試合後には「大きくなったたら久我山にきてね！」と勧誘される場面も。



元氣一杯！

未来のオールジャパン候補

開会式後、「マコちゃんズ」と多摩ラグビースクールコーチチームとの親善試合がフェスティバル開幕戦として行われた。

チーム結成五年フェスでの試合も四回を数え年々チーム力は向上しているものの、これまでノートライの状況です。又、今回の相手チームは毎週グラウンドに出て子供相手に走っているコーチ主体の難敵である。走り負けが予想される中つなぎのプレーがいかに出るか、今後を占う大事な一戦となるだろう。

中村誠監督はじめロートルから「檄」が飛ぶなか、新主将今野貴之選手を先頭に勢いよくグラウンドに乗り込み、いよいよ熱戦の火ぶたがきって落とされた。



試合前、中村監督を中心に多摩R・Sチームとの記念撮影にのぞむ「マコちゃんズ」メンバー

和田 哲選手 (27期) チーム初トライ

「マコちゃんズ」いきなりのノックオン。ぶっつけ本番の試合は不安なスタートをきった

前半一分、多摩ラグビースクール(多摩RS)がスピーディーな攻撃をみせゴール前まで攻め込むも、F・B深野敏雄選手(二十三期)必死のタックルが見事に決まる。しかし、こぼれ球をうまく処理した多摩RS、先制のトライ。前半五分、またも多摩RSがスクラムから繋ぎいっきに右中間に持ちこむ。

立て続けに2本奪われ、一方的な展開に、嫌な雰囲気の流れの中、又も左ライン沿いを抜かれたと思われたその時、今大会の出場最年長CTB・高橋義之選手(二十一期)の火の出るようなタックル一発でトライを阻止。このプレーでフィフティーンが目覚めたか、攻守とところを変え「マコちゃんズ」相手陣に攻込みボールを支配し続け、前へ前へ

十分、多摩RSゴール二十五m付近、金子史志選手(三十期)影山辰士選手(三十三期)らが中央を突破ラックから田川良太選手(三十七期)が抜け出し本来のFWからCTBで先発した和田 哲選手(二十七期)が鋭く切り込み右中間に見事なトライ!

記念すべきその瞬間、選手以上に中村監督を筆頭に応援席は縦立ち拍手と歓声と熱気に包まれた。トライの勢いをそのままに押し気味の展開で試合を進めここでハーフタイム。



【初トライ】を記録した和田哲選手

「責任が果せた」と笑顔がこぼれる。(ハーフタイムで)

気合十分の「マコちゃんズ」、後半三分今野主将が突進、絶好のチャンスだったが惜しくもノックオン。しかしメンバーの勢いその俥に、後半七分、密集から石塚克俊選手(三三期) ↓ 山崎二晴選手(三三期)白幡選手(三三期)と流れるように繋ぎ左中間に同点となるトライ。応援組の興奮は最高潮・・・ゴールを狙うは中村嘉宏選手(二九期)。皆の期待を背に、蹴ったボールは惜しくも右に。その後、一進一退の好ゲームを展開もここでノーサイドの笛。

多摩ラグビー

200	10.	000	0	
TGP 前	TGP 後	計		
100	5.	100	5	10.

マコちゃんズ

初勝利は次回のお楽しみとなったが、今年のチームはロートル(高橋・深野)に代表される様に攻めのタックルが随所に見られ、また接点で受け身になる事無く大事な場面でのミスも最小限に止めていた。この引き分けはチーム全員で得た次戦につながる内容の有る試合であった。来年にむけての期待は大である。

チーム結成5年記念すべき初トライが、現OB会長であり全国初制覇をした時の二十七期のメンバー和田哲選手だった事に、この久我山を全国屈指の強豪校に創り上げた中村 誠監督も

『こんな話があるんだな』と当時を思い出してか、考え深げに語っていました。



メンバー 益々充実へ

- ① 吉田 峰生 (23期)
- ② 和田 五朗 (25期)
- ③ 川久保清志 (24期)
- ④ 影山 辰士 (33期)
- ⑤ 中村 嘉宏 (29期)
- ⑥ 山崎 二晴 (33期)
- ⑦ 高樋 (助っ人)
- ⑧ 金子 史志 (31期)
- ⑨ 石塚 克俊 (33期)
- ⑩ 今野 貴之 (31期)
- ⑪ 石川 謙一 (22期)
- ⑫ 和田 哲 (27期)
- ⑬ 高橋 義之 (21期)
- ⑭ 田川 良太 (37期)
- ⑮ 深野 敏雄 (23期)

後半

高橋→池田 剛 (31期)

深野→池田 尚 (33期)

「マコちゃんズ」もチームとしての形が整ってきました。フェスティバルも盛り上がり、大成功だったと思います。石塚克俊選手(九番)は新人らしからぬ動きを見せる活躍でした。今回は仕事の関係で残念ながら出席できなかった今年度新人田中優史選手(三番)・相澤輝雄選手(十一番)をはじめとして、すでに入部希望の新人3名(氏名は確定後に発表)も加わり、来年は更なる戦力アップとなります。加えて、例年通り来春には三十五期に新人募集の案内を致しますので、メンバーの充実が益々見込めます。

試合参加希望者が多く紅白戦も夢では無くなりそうですがフェスの試合方法の検討も必要になってきました。試合時間の延長や(十分×3本)に増やす等、考慮いたします。一方でロートルメンバーの出席が少なくさみしいですね。若手・中堅の試合を見ながら、応援・やじでおおいに楽しめます。現役の応援も兼ねています是非ご参加ください。

シラタマノハニシミトホルアキノヨノサケハシスカニノムベカリケリ

編集後記

冴えわたる月夜に競うような虫の声・金木犀・季節はすっかり衣替えを済ませたようです
フェスティバルの報告がたいへん遅くなりました
瓢箪から駒。酒の席で現役時代の想い出話から「マコちゃんズ」結成に至り、早や5年
この試合、さすが昔取った杵柄の猛者共！いい闘いでした。来年が更に楽しみです
「マコちゃんズ」の活動で年代を越えた付き合いが始まり、そして
中村 誠先生から教えを受け、50余年のお付き合い。歳月が流れても変わらず昔のまま。
昔はスクラムの姿勢で叱られ、今は猫背の姿勢が小言の種・・・

11月の喜寿のお祝いの懇親会でのひと時が楽しみです

お問い合わせ、ご要望等はスタッフ迄ご連絡ください

スタッフ

17期 伊佐光市・伊東克典

18期 井上 正・萩原光一

23期 深野敏雄

25期 和田五朗

31期 今野貴之

